



- 1 独特の存在感を放つ座卓は、ご主人が材木店で見つけたブラックウォルナット材で造作したもの。トチの木のカウンターは「来客時はバーカウンターのように使ったりして、重宝しています」(ご主人)。
- 2 天然石の乱石張りで仕上げた玄関ホールは、シャンデリアやアイアンの手すりを配して、トータルでアンティークな雰囲気を演出。また、使い勝手にも配慮してオープンなシューズクロークを設置した。
- 3 ゴージャスなシャンデリアが非日常感を醸し出す寝室。床はレッドパイン材のウッドワックス仕上げ。白い扉(写真左奥)は小屋裏収納に繋がっている。
- 4 珪藻土の塗り壁に合わせたパールのクロスが印象的な、ご主人こだわりの和室。「上品な和」をモチーフにコーディネートした空間を、梁に用いた松の古材が引き締めている。木製のシェードが独創的な照明は、奥様がアンティークショップで目ばれしたものだ。

左/洗面台はベージュを基調にしたタイル貼りを採用。飾る収納と隠す収納を組み合わせて、機能面も重視した。  
右/奥様が「掃除をしやすいように」(ご主人)という配慮から、男性用トイレを別に設けた。爽やかな水色のタイルはご主人のセレクト。

DATA /

家族構成：夫婦  
竣工：2013年2月 構造：木造軸組工法  
延床面積：126.44㎡(38.25坪)  
1F 75.20㎡(22.75坪) 2F 51.24㎡(15.50坪)  
設計・施工：Biscotti HOUSE 株式会社 ディーワイプラン  
☎0120-460-075  
※建築主様のご要望により平面図は省きます。  
■企業についての詳細はP000をご確認ください



My Favorite

エイジング加工を施した塗り壁に組み合わせたのは、独特の風合いが人気のスペイン瓦。レンガ色の瓦チップを敷き詰めた外構は、ご主人が自ら手がけたもの。



「モデルハウスを見て120%気に入ってしまい、即決でした」と奥様が話すH邸は、既存のプランをベースにご夫婦それぞれのこだわりを盛り込んだ、アンティークな雰囲気が漂う住まいです。

空間ごとにテーマを設けて、打ち合わせを重ねていきながら、モノづくりが得意なご主人が、座卓やキッチンのカウンターを造作するなど、家づくりに積極的に関わりました。照明やタイル装飾を吟味して「部屋の雰囲気を作っていくのが楽しかった」という奥様。家づくりの過程を満喫して完成したH邸は今、ご主人が手掛ける外構工事の道半ばです。暮らしながら楽しむ、ご夫婦の家づくりはこれからも続きます。

家づくりの楽しさを満喫して  
こだわりを叶えた住まい